

授 業 科 目 名	フレッシュマン・ セミナー	教 員 名	桑原重雄 保田昌秀	免許・資格 との関係	中学校教諭	必修
					小学校教諭	必修
授 業 形 態	授業	担当形態	オムニバス	卒業要件	幼稚園教諭	必修
科 目 番 号	MIC101	配当年次	1年前期		保育士	必修
単 位 数	2単位			国際教養学部	必修	教育学部
科 目						
各科目に含める 必要事項						
一 般 目 標	フレッシュマン・セミナーは全学共通科目として開講される。学校法人宮崎学園の学の精神「礼節・勤労」に則り、豊かな教養と高度な技能を備えた人材を育成するために、大学での学びの基礎を学習し、コミュニケーション能力に優れた教育者となるための基盤を身につけることを目標とする。さらには、地域社会から国際社会にまで広く貢献できる社会人となるために必要な基本的知識・技能及び人格形成を目指す。					
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、国際教養学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「1. クリティカル・シンキング（批判的・分析的思考法）をベースとした高度な思考（比較、分析、総合、評価）能力を身につけている」および教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「大学での自主的・継続的な学習能力の修得」と「コミュニケーション能力の修得」をテーマとしており、以下の3つの到達目標を育成する科目として配置している。					
到 達 目 標	(1) これからの大学生活を過ごす上で必要な大学教育の基本的事項に関する情報を修得する。 (2) 学部カリキュラムを効率的に学習する上で必要な教育資源を活用する技術を修得する。 (3) 自主的、継続的な学習を進めていく上で必要な学習方法・学習スキルを修得する。					
授 業 の 概 要	授業の構成は、大きく4つに分かれる。 ① 今後4年間の学びの場となる学部教育の概要や規則、大学における教育資源の活用方法について学ぶ。 ② 社会人として期待される行動、 ③ ノートの取り方やテキストの読み方、レポートの書き方など、高校までとは異なり、大学の授業を受講する上で必要になる基本的な学習方法・学習スキルの獲得を目指した初年次教育の内容を学習する。 ④ 正しい日本語を運用する力は、大学での学び、優れた教育者となる基盤になる。正しく日本語を運用し、自分の意見や論点を分かりやすく書く・話すことを学ぶ。					
SDGsとの関連	本講義は、国連が目指すSDGsと関連した内容を含む。SDGs目標のうち、「4. 質の高い教育をみんなにすべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」を実現するための勉学の基礎となる内容を含んでいます。					
授 業 計 画	<p>第1回 学びのすすめ・読書のすすめ・就活で問われるもの（矢野健二センター長）</p> <p>1) 学びのすすめ一人はなぜ学ばなければならないのかー吉田松陰に学ぶ</p> <p>2) 読書のすすめ一人はなぜ読書をしなければならないのかー吉田松陰に学ぶ</p> <p>3) 就活で問われるものー建学の精神に学ぶー①学力の向上・②人間性の涵養</p> <p>第2回 学校法人宮崎学園の沿革や建学の精神を知る（山下理事長）</p> <p>第3回 宮崎国際大学の目指す教育について（村上学長）</p> <p>第4回 (SILA) 国際教養学部の教育方針について知る（パソソス学部長） (EDU) 大学における講義ノートの作り方について、具体的事例を学び、自分のノートの作り方を知る（中原邦博）</p> <p>第5回 (SILA) 大学における講義ノートの作り方について、具体的事例を学び、自分のノートの作り方を知る（カタリーナ・モーク） (EDU) 教育学部の教職課程の教育と「教員とは」について知る（福田学部長）</p> <p>第6回 就職活動について（職業や進路選択に対する動機付け）（キャリア教育センター）</p> <p>第7回 日常生活の貯蓄・消費・ビジネス（桑原重雄）</p> <p>第8回 英語学習法について知る（石濱博之）</p> <p>第9回 英語による英語教育を体験する（ウオーターフィールド）</p> <p>第10回 図書の探し方や借用方法など図書館の基本的な利用方法について理解する（附属図書館担当者）</p> <p>第11回 ビブリアバトル：図書館にある本の書評を書く（早瀬郁子）</p> <p>第12回 日本語を正しく書く力と話す力の必要性を理解する（早瀬郁子）</p> <p>第13回 分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章）について学ぶ（1）。(川越勇二)</p> <p>第14回 分かりやすく簡潔な文章（主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章）について学ぶ（2）。さらに、期末試験のための課題の提示（川越勇二）</p> <p>第15回 IR（大学情報分析）のための調査および情報モラルアンケート（保田昌秀）</p> <p>期末試験</p>					
学生に対する 評 価	平常点（75点）、期末試験（25点）の合計で評価を行う。 ・ 毎時間の後半15分で課題を学生に課します。					

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題は5点満点で採点し、15回分を集めて75点満点で評価します。</li> <li>・ 25点満点の期末試験を実施します。</li> <li>・ 期末試験の課題を14回目に教員から課し、試験会場でそれについて筆記で解答する。</li> </ul>
時間外の学習について	(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。) 講義内容の指定した箇所を事前に予習をし、不明な点等を明確にしておくこと。また、講義内容に関連した課題に答えること。
テキスト	Office2016で学ぶコンピュータリテラシー (著:小野目如快 実教出版)
参考書・参考資料等	かんたんWord & Excel 2019 (図書館蔵書)
担当教員からのメッセージ	各授業の後半で課題に取り組んでGoogle Forms等で提出し、出欠代わりにします。
オフィスアワー	木曜日の放課後

日程

回	月日	担当者	内容
1	4月14日	矢野健二センター長	学びのすすめ・読書のすすめ・就活で問われるもの 1) 学びのすすめー人はなぜ学ばなければならないのかー吉田松陰に学ぶ 2) 読書のすすめー人はなぜ読書をしなければならないのかー吉田松陰に学ぶ 3) 就活で問われるものー建学の精神に学ぶー①学力の向上・②人間性の涵養
2	4月21日	山下恵子理事長	学校法人宮崎学園の沿革や建学の精神を知る
3	4月28日	村上昇学長	宮崎国際大学の目指す教育について知る
4	5月12日 2クラス で実施	パソス学部長 中原邦博	(SILA) 国際教養学部の教育方針について知る (パソス学部長) (EDU) 大学における講義ノートの作り方、自分のノートの作り方を学ぶ (中原邦博)
5	5月19日 2クラス で実施	カタリーナ・モーク 福田学部長	(SILA) 大学における講義ノートの作り方、自分のノートの作り方を学ぶ (カタリーナ・モーク) (EDU) 教育学部の教職課程の教育と「教員とは」について知る (福田学部長)
6	5月26日	キャリア教育センター	就職活動 (職業や進路選択に対する動機付け) について
7	5月26日	桑原重雄	日常生活の消費・貯蓄・ビジネス
8	6月02日	石濱博之	英語学習法について学ぶ
9	6月09日	ウオーターフィールド	英語による英語教育を体験する
10	6月16日	附属図書館担当者	図書の探し方や借用方法など図書館の基本的な利用方法について理解する。
11	6月23日	早瀬郁子	ビブリオバトル: 図書館にある本の書評を書く
12	6月30日	早瀬郁子	日本語を正しく書く力と話す力の必要性を理解する
13	7月07日	川越勇二	分かりやすく簡潔な文章 (主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章) について学ぶ (1)
14	7月14日	川越勇二	分かりやすく簡潔な文章 (主題が明確である文章、間違いがない文章、端的に表現する文章) について学ぶ (2)。さらに、期末試験のための課題の提示
15	7月21日	保田昌秀	IR (大学情報分析) のための調査および情報モラルアンケート 期末試験